

学校耐震化状況一覧

遠賀町は学校の耐震改修工事をすべて完了し、耐震化率100%を達成しました。

学校名	優先度調査	2次診断		備考
		Is値	C _{TU} S _D 値 (q値)	
島門小学校1-1		0.21	0.23	平成22年度 耐震工事実施済
島門小学校1-2		0.21	0.23	平成22年度 耐震工事実施済
島門小学校1-3		0.71	0.30	耐震補強必要なし
島門小学校体育館		0.27	0.10	平成22年度 耐震工事実施済
広渡小学校1-1		0.66	0.31	平成23年度 耐震工事実施済
広渡小学校1-1		0.55	0.46	平成23年度 耐震工事実施済
広渡小学校体育館		1.21	0.51	耐震補強必要なし
浅木小学校1-1		0.42	0.30	平成22年度 耐震工事実施済
浅木小学校1-2		0.42	0.30	平成22年度 耐震工事実施済
浅木小学校7-1		0.78	0.32	補強必要なし
浅木小学校7-1		0.43	0.14	平成22年度 耐震工事実施済
浅木小学校体育館		0.45	(0.86)	平成22年度 耐震工事実施済
遠賀中学校1-1		0.38	0.41	平成22年度 耐震工事実施済
遠賀中学校1-2		0.87	0.74	補強必要なし
遠賀中学校体育館		0.76	0.60	補強必要なし
遠賀南中学校1	昭和56年以降の建物のため、耐震化の必要なし			
遠賀南中学校体育館				

Is値 0.7
C_{TU}S_D値 0.3
q値 1.0

Is値とC_{TU}S_D値(q値)がどちらも左記の条件を満たせば、耐震性のある建物となります。

優先度調査 耐震診断をするための優先度を調べるもの。値が低いほど優先度が高い。

2次診断 2次診断を行い、補強が必要な場合には、耐震工事をするための評価書を取得。その評価書の補強内容で耐震工事を行っていく。